

彼らの現在——団体的に神聖な三一の神聖な分与を経験する（1）

命、光、愛の領域としての神の王国の中へと入ることによって

聖書：マタイ 6:33. ヨハネ 3:3, 5. マルコ 9:1-3. コロサイ 1:12-13

**I. 神の王国は神ご自身です——マルコ 1:15. マタイ 6:33. ヨハネ 3:3：**

- A. 神の王国は、神をその内容として持っています——I コリント 4:20. 15:28。
- B. 神は命であり、神聖な命の性質、能力、形を持っており、神聖な命は神の支配の領域を形成します——エペソ 4:18. ヨハネ 3:15. 詩歌 602 番。
- C. 神の命は神の王国です。ですから、神がわたしたちの上で統治することは、外側の事柄ではなく、神聖な命の本来の能力の事柄です——ローマ 8:2。

**II. 神の王国は神の統治であるだけでなく、神聖な命の領域でもあります——マタイ 6:13 後半. ヨハネ 3:3, 5, 15-16：**

- A. 神の王国は神聖な命の領域であり、この命が動き、働き、統治し、治めるためです。それは、命がその目的を完成するためです——3 節。
- B. 神の王国は、そのすべての活動を伴う、命の総合計であるキリストの中の神です——11:25. 10:10 後半. 14:6。
- C. 神の王国は、その中へと入る神聖な領域、神聖な命を必要とする領域です。ですから、わたしたちが神の王国を見、その中へと入るために再生を必要とします——3:3, 5。
- D. わたしたちは神の王国の中へと生まれました。今やわたしたちの霊の中の神聖な命は、神の王国を知っています——5-6 節。
- E. 王国はその実際を持っており、この実際とは神聖な命を生きることです——マタイ 5:3, 8, 20. 6:33. 7:21. ローマ 14:17。
- F. わたしたちは勤勉にわたしたちの内側の神聖な命の成長と発展を追い求め、豊かに、あふれるばかりに供給されて、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の王国へと入るに至ります——II ペテロ 1:5-11。
- G. 神の王国は、神聖な管理の領域ではなく、神聖な種族の領域でもあります。神の王国の中には、神聖な事柄のすべてがあります——ヨハネ 3:3, 5。
  - 1. 神は人と成って、人の種族の中へと入り、人は神格においてではなく、命、性質において神となって、神聖な種族の中へと入ります——ローマ 8:3. 1:3-4. ヨハネ 1:12-14。
  - 2. 神聖な領域、神聖な種族の領域の中へと入るために、わたしたちは神から生まれて、神聖な命と性質を持つ必要があります——1:12-13。
  - 3. わたしたちは神から再生されて、神の種族となり、神の王国の中へと入りました——3:3, 5

**III. 神の王国は、主イエスがわたしたちの上で輝くことです——マルコ 9:1-3：**

- A. 1 節における神の王国が力をもって来ることについての主の言葉は、山の上の彼の

変貌によって成就されました—— 2-3 節。

1. 主イエスの変貌、輝きは、彼の王国において彼が来られることです。彼の変貌があるところには、王国が来ることがあります——マタイ 16:28-17:3. ルカ 9:27-31。

2. 主イエスの変貌は彼が誰であるかの実際化です。

B. 王国は主イエスの実際の輝きです。彼の輝きの下にいることは、王国の中にいることです——啓 22:4-5。

C. キリストがわたしたちの内側で変貌されるとき、その変貌はわたしたちの命の中であらゆることを支配する神の王国となります——マタイ 9:1-3. コロサイ 1:27. 3:4。

**IV. 御父はわたしたちを暗やみの権威から救い出して、彼の愛する御子の王国に移してくださいました—— 1:12-13 :**

A. 神の御子は神聖な命の具体化、表現です。ですから、御子の王国は命の領域です—— I ヨハネ 5:11-12. ヨハネ 1:4。

B. わたしたちが移された王国は神の愛する御子の王国です。この命の領域は恐れの中にあるのではなく、愛の中にあります——コロサイ 1:13。

C. 今日わたしたちが自分自身を見いだす王国は、命、光、愛に満ちた領域です—— I ペテロ 2:9。

D. 御父の御子は、命の源である御父の表現です——ヨハネ 1:18, 4. I ヨハネ 1:2 :

1. 御父の愛する御子は、御父の愛の対象であって、復活の中にある権威を伴う神聖な愛の中で、わたしたちに対する命の具体化となりました——マタイ 3:17。

2. 神聖な命の具体化である御子は、御父の愛の対象です—— 17:5 :

a. 御子の中で具体化された神聖な命は、神聖な愛においてわたしたちに与えられます—— I ヨハネ 5:11-12. ヨハネ 3:16。

b. 神聖な愛の対象は、復活の中にある権威を伴う神聖な愛の中で、わたしたちにとって命の具体化となります。これが御父の愛する御子の王国です。

E. 御父の愛する御子の王国に移されることは、わたしたちにとって命である御子の中へと移されることです—— I ヨハネ 5:11-12 :

1. 復活の中の御子は、今や命を与える霊であって、愛を伴う彼の復活の命の中で、わたしたちを支配しておられます—— I ペテロ 1:3. ローマ 6:4-5. I コリント 15:45 後半。

2. わたしたちが、復活の中でわたしたちの命である御子によって生きるとき、わたしたちは彼の王国の中に生きており、御父の愛の中で彼を享受します。ここで、わたしたちは召会生活を持ちます——コロサイ 3:4. ヨハネ 6:57。

3. 御父は御子を喜ばれるので、御父の愛する御子の王国は、喜ばしいこと、喜びの事柄です——マタイ 3:17. 17:5。

4. 今日、召会生活は、御父の愛する御子の王国であって、神の御子がそうであるように、父なる神にとっても喜ばしいものです——コロサイ 1:13. 4:15-16。